田場幼・小ホームページ
毎日更新しています。

はあと

うるま市立田場幼稚園
田場小学校
発行者　校　長　稲福　盛也

本校総括目標：「地域に立脚し、志を高く持ち、他者と協働しながら未来を拓く田場っ子の育成」１２月号　令４年 12 月 20 日（火）

12 月の各目標

生活目標	保健目標	給食目標	人権テーマ
◎物を大切にしよう ○気持ちのよいあいさつをしよう	○かぜを予防しよう ○エイズについて知ろう	○食事のマナーを守ろう	○人権週間について考えよう

12 月は人権週間です

年末の慌ただしさが漂い、２０２２年も残すところ後わずかになりました。年末になりじわじわとコロナ感染者が増えてきました。その中で、今月は３年ぶり宿泊しての修学旅行を実施する事ができました。保護者の皆様のご理解とご協力に感謝いたします。これからも、コロナウイルス感染拡大が終息し学校行事が通常通りに開催できることを願うばかりです。

さて、今月 12 月４日から 10 日までは人権週間となり、10 日が人権の日（国連人権デー）でした。本校では人権教育について全教育活動を通じて行っています。年間を通して毎月第１火曜日は人権の日とし、家族にメッセージを届けるなど、子ども達の「人権感覚」を磨いています。その他、職員も人権に関する研修、いじめ防止・虐待防止等の研修を行い、自らの人権意識を高めています。この機会にご家庭でもぜひ、人権についてお子さんと一緒に考えてみてはどうでしょうか。

感謝集会

○児童会が企画運営、全ての人に感謝！

演劇鑑賞会

○生でみる演劇に大興奮でした。

修学旅行

○天仁屋の地層を見学。

○楽しみにしていた PA 体験

社会見学（１年生～４年生）

○空は、あいにくの雨模様でしたが、子ども達は元気に見学し、弁当を食べて満喫しました。！

インターンシップ受け入れ

○キャリア教育の一環として、前原高校の１年生１２名が３日間、本校で職業体験を行いました。

「ハワイから豚」児童へ継承

田場小 中農高生ら写真で歴史紹介

【うるま】中部農林高校福祉学科の２年生41人が８日、田場小学校（稲福盛也校長）を訪問。５年生児童131人に、戦後の食糧難に苦しむ沖縄を救うため、1948年にハワイのウチナーンチュが生きた豚を沖縄に送った歴史について、写真や映像を通して紹介した。

各クラスでグループごとに当時の写真が配られ、中部農林の生徒は写真を見ながら児童の質問に答えた。児童らは「面白かった。給食に出る豚肉に感謝して食べます」と話した。

説明した宮里東さんは「あの時、豚を送ってくれた出来事があって今、自分たちが豚を食べ続けられることを知ってもらいたい。このことを、後世に自分たちが伝えていきたいとより強く思った」と話した。

５年１組担任の崎原聖子教諭は「沖縄のために、豚や物資を運んでくれた先人たちのことを写真からイメージを持たせて、クイズも入れながら説明してくれて、子どもたちも楽しく学ぶことができた」と感謝した。（与古田徳造通信員）

グループワークで豚が送られてきた当時の写真を見る児童ら＝８日、うるま市・田場小学校